News Release



2013年8月12日

各 位



大京グループのマンション管理事業 大京アステージ コンソーシアム参加企業との家庭向けサービスの利用を通じた 既存マンションにおけるエネルギーマネジメント実証事業を開始

~「平成25年度次世代エネルギー・社会システム実証事業費補助金」に採択~

大京グループのマンション管理事業等を手掛ける株式会社大京アステージ(本社:東京都渋谷区、 社長:善積義行)は、この度、経済産業省の次世代エネルギー・社会システム実証事業(「平成 25 年 度次世代エネルギー・社会システム実証事業費補助金」)に一般社団法人新エネルギー導入促進協議会 の審査を経て、補助対象事業者に決定しましたのでお知らせいたします。

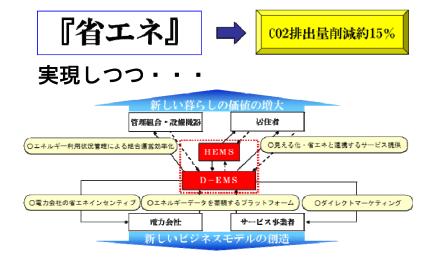
■実証事業の概要について

当実証事業は、横浜市における次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトである「横浜スマートシティプロジェクト (YSCP**)」の中において一般世帯向けのエネルギーマネジメントシステム (HEMS) を利用したスマートマンション化を目的としています。

昨年、当社を含む当実証事業に賛同した企業 10 社と「大京 EMS(エネルギーマネジメントシステム)コンソーシアム」を組成し、HEMS により蓄積された家庭内のエネルギーデータを活用した各種サービスの利用を通じてマンション全体のエネルギー使用の最適化を実現できるかどうかを検証してまいりました。そこで、マンション居住者およびコミュニティとの接点を活かしつつ、昨年度の実証で構築したシステム、および蓄積されたエネルギーデータを利用して今後のエネルギー関連分野に即した形での周辺サービスの拡大を行い、居住者の「安心」や「快適」を向上させながら、低炭素かつ多面的な省エネを推進したコミュニティを実現させるという想いを実証します。

【取組概要】

省エネで快適な暮らしが実現する仕組みを実証



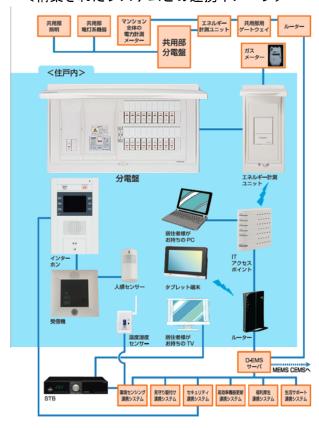
従来「省エネ」とは我慢しながらするものと考えられていますが、家庭内のエネルギーデータを活用して当社やコンソーシアム参加企業が提供する「安心」や「快適」を向上させるサービスの利用を通じた行動が省エネ効果を生み出す可能性を検証し、その先にある省エネで快適な暮らしが実現する仕組みを構築するものです。

※横浜市が経済産業省「次世代エネルギー・社会システム実証地域」として、民間企業と協働し、快適かつ低炭素な都市の実現に向けて、CEMS(コミュニティエネルギーマネジメントシステム)の開発・運用と PV 等の普及・活用促進により、住民とエネルギーの関わり方の変革を目指すもの

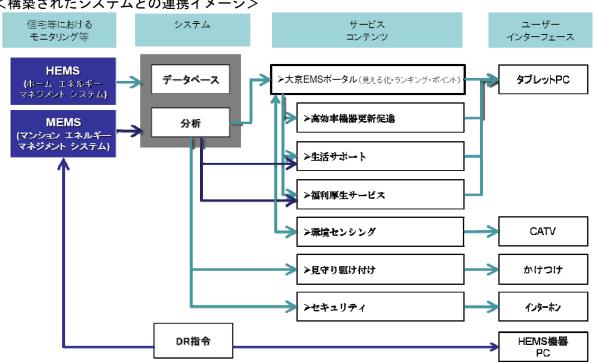
■実証事業の内容について

- 1. 当社が受託している横浜市内の既築マンションの4棟約130世帯が実証に参加
- 2. 今回導入された HEMS 機器と従来からある住宅設備機器とを連携させた新しいサービスを構築
- 3. HEMS 機器からのエネルギーデータを従来から所有しているパソコンにリアルタイムで表示。さらにタブレット端末、テレビ、およびスマートホンなどでも見える化し省エネを実感できるかを検証
- 4. 蓄積されたエネルギーデータを昨年度の 実証で構築したシステムを利用して分析・解析することで、当社を含むコンソ ーシアム参加企業のシステムと連携し てエネルギー関連分野に即したサービ スを提供
- 5. 横浜スマートシティプロジェクト実証事業の全体で実施されるデマンドレスポンス「電力需要ピーク時に電力使用をひかえる要請を受けて電力使用量を削減(要請に応対)する対応」を促進するためにポイント付与によるインセンティブを導入
- 6. 上記により CO₂削減量 15%を目標とする

<構築されたシステムとの連携イメージ>



<構築されたシステムとの連携イメージ>



■デモ体験スペースを設置(コンソーシアム参加企業の横浜ショールーム内)

当該事業は一般のお客さまに対する実証事業のため、今回構築したシステムを体験できません。 そこで、コンソーシアム参加企業の一社である東日本電信電話株式会社の協力を得て横浜市内にある NTT ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」内(所在地:神奈川県横浜市中区山下脹 198NTT 横浜ビル1階)に今回実証用のデモ体験スペースを設置しました。

**当社運営のショールームではないため、予約がないと体験できません。体験ご希望の場合は、問合せ 先 (本実証事業に関するお問い合わせ先) までご連絡下さい。

<各種デバイスによる見える化画面>



<デモ体験スペース(展示)>



■採択された補助事業について

1. 補助事業の名称

・補助対象事業名:平成25年度「次世代エネルギー・社会システム実証事業」にかかる

横浜市スマートシティプロジェクトにおける事業

・事業名称:「家庭向けサービスの利用を通じた既築集合住宅におけるエネルギーマネジメ

ントの実証」

2. 補助事業の開始および完了予定日

- (1) 当年度の事業期間 平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 10 日 (予定)
- (2) 全体の事業期間 平成24年8月3日~平成27年3月10日 (予定)

3. 補助対象事業

(1) エネルギーマネジメントシステムの構築(地域実証)

エネルギー使用の見える化による消費者の行動支援や家電・給湯機等の需要制御、電力課金制度やポイント制度によるデマンドレスポンス、次世代自動車から家・系統への放電、蓄電システムの最適設計、地域内での再生可能エネルギー融通、熱の面的利用、交通システムを想定しており、全体系統と最適な相互補完関係のもとで再生可能エネルギーを効率的に活用するエネルギーマネジメントシステムを構築すること。

大京アステージでは、この趣旨に賛同する家庭向けサービス事業者を「大京コンソーシアム」 として組織し、居住者に対する持続的なサービスモデルの検討を進めてきました。

本実証テーマは、将来的な事業展開を見据え、大京コンソーシアムで検討するサービスモデルの実現性と効果を実世帯で検証するものです。

(2) 補助事業の実施計画(平成26年度以降は予定)

平成 24 年度	<実証準備の完了>
	・実証対象となる管理組合様および居住者様の HEMS の導入に関する同意の
	取得(既存の集合住宅において 200 世帯)
	・デマンドレスポンス対応システムの開発
	・家庭向けサービスアプリケーション等の開発
平成 25 年度	<家庭向けサービスの充実>
	・HEMS 導入時の居住者向け調査によるサービスニーズを踏まえたサービス
	アプリケーションの開発
	<実証の実施>
	・サービス利用状況とエネルギーマネジメントの効果の評価および
	フィードバック
	・サービスモデルの実現性の評価および事業展開に向けた課題の導出
平成 26 年度	<実証の実施/評価・検証>
	・サービスモデルの実現性の評価および事業展開に向けた普及策の検証
	・CO ₂ 削減目標→10%削減
	・デマンドレスポンスおよび生活関連サービス連携による効果の目標
	→5%のピークカット

■大京アステージについて

大京アステージは、大京グループのマンション管理事業を手掛ける会社で、約7,400の管理組合、41万を超える世帯(大京グループ全体では9,200を超える管理組合、51万を超える世帯)の居住者をサポートしており、管理組合や居住者に対してきめ細かな対応を行っております。2011年8月にはマンション(管理組合)別の専用サイト「くらしスクエア」を提供しており、居住者との接点となる仕組みを既築および新築のマンションへの導入を進めております。

<会社概要>

・会 社 名:株式会社大京アステージ

・本 社:東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-19-18 オリックス千駄ヶ谷ビル

•代表者:代表取締役社長 善積義行

・主な事業:マンション管理、修繕工事、マンションライフサポート

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京 広報室 (今福・河守) Ta: 03-3475-3802

◆ この実証事業に関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京アステージ ライフサービス事業部 (中村) Tm: 03-3497-1804